

科目名	音楽基礎 3							年度	2025	
英語科目名	Music Fundamentals 3							学期	前期	
学科・学年	コンサート・イベント科 2 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義	
担当教員	田中亮	教員の実務経験		有	実務経験の職種		指揮者・合奏指導者			
【科目の目的】 出向等を含め、小屋付きスタッフとして担当する可能性のある「吹奏楽」「オーケストラ」の公演について、その概要や必要とされる知識・技術を理解する。										
【科目の概要】 学科の制作実習ではカバーしきれない内容を、動画や写真等の資料をふんだんに用いて解説する。オーケストラや吹奏楽の楽器の分類、指揮者の概要と小屋付きスタッフとの関わり、舞台上でスタッフが演奏者のための用意しておくべきこと、小屋付きスタッフが管理するグランドピアノの扱い方、音響・照明演出等が必要になるスコアリーディング能力の基礎、ひな壇の組み方とパターン、反響板の設置と意義、コンサートの一日の流れ、小屋打ちの内容、吹奏楽コンサートでよく扱われる楽曲の研究など、多岐にわたって扱う。										
【到達目標】 A. オーケストラや吹奏楽の概要を理解する。 B. 木管楽器、金管楽器、弦楽器、打楽器について、楽器分類や小屋付きスタッフとして応対できることについて理解する。 C. ホールで管理するピアノの扱いや特性、指揮者の概要や小屋付きスタッフとしての接し方について理解する。										
【授業の注意点】 授業時限数の 4 分の 3 以上出席しない学生は、定期試験を受験する事ができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル 5 優れている	レベル 4 よい	レベル 3 ふつう	レベル 2 あと少し	レベル 1 要努力					
到達目標 A	授業内で触れた内容について、他者に同じように説明ができる。	授業内で触れた内容についての練習問題を正解できる。	授業内で触れた内容について理解できる。	授業内で触れた内容についての練習問題に正解できないが、解説を聞いて理解できる。	授業内で触れた内容についての練習問題に正解できず、解説を聞いても理解できない。					
到達目標 B	授業内で触れた内容について、他者に同じように説明ができる。	授業内で触れた内容についての練習問題を正解できる。	授業内で触れた内容について理解できる。	授業内で触れた内容についての練習問題に正解できないが、解説を聞いて理解できる。	授業内で触れた内容についての練習問題に正解できず、解説を聞いても理解できない。					
到達目標 C	授業内で触れた内容について、他者に同じように説明ができる。	授業内で触れた内容についての練習問題を正解できる。	授業内で触れた内容について理解できる。	授業内で触れた内容についての練習問題に正解できないが、解説を聞いて理解できる。	授業内で触れた内容についての練習問題に正解できず、解説を聞いても理解できない。					
【教科書】 毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 ＊試験と課題を総合的に評価する。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

